

防災ベッド展示・無料相談会を開催します！

過去の大地震では、旧耐震基準で建てられた住宅の倒壊により多くの方が亡くなりました。横浜市内には、旧耐震基準の戸建て住宅が約7万戸あると推定され、対策を急ぐ必要があります。

今年は関東大震災から100年という節目の年に当たります。この機会に、地震対策の大切さや具体的な対策をより多くの市民の皆様にご紹介いただくため、耐震補強や除却に比べ安価に設置が可能な防災ベッドの実物を展示します。また、耐震シェルターや建築物の耐震対策の取組等も紹介します。

併せて、耐震改修等の対策を進めたい方や、防災ベッド等の設置を検討している方向けの無料相談会を行います。是非お越しください。

1 開催日時

期間：令和5年8月25日（金）～令和5年9月4日（月）
時間：9時00分から20時00分（相談会は16時30分）まで
※土曜日・日曜日も含みます。
※8月25日（金）は12時00分からとなります。

2 会場

横浜市庁舎2階 プレゼンテーションスペース
所在地：横浜市中区本町6丁目50番地の10

3 展示内容

- (1) 防災ベッドの実物
- (2) 防災ベッド・耐震シェルターの紹介パネル
- (3) 民間・公共建築物の耐震対策の取組紹介

4 防災ベッド・耐震シェルターのイメージ



防災ベッド



耐震シェルター

防災ベッド・耐震シェルター

住宅の倒壊から人命を守るため、住宅内の一部に頑丈な生存空間を確保するもので、一般に耐震補強等より安価に設置が可能です。（設置費の補助制度があります。）



横浜市庁舎2階
プレゼンテーションスペース

「震災復興橋梁」企画展も同時開催します。

5 無料相談会

耐震改修等の対策や防災ベッド等の設置を推進しています。お気軽にご相談ください。

事前予約制：電話 045-671-2930 建築局建築防災課

予約受付時間：平日 8時45分～12時00分、13時00分～17時15分

お問合せ先

建築局建築防災課長 神谷 賢 Tel 045-671-3592